（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	古民家ゆめの森こども園

公表日　2026年11月25日

利用児童数　17名　　回収数　12名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12					活動スペースは国の基準に合わせ、十分確保できています
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12					職員数については国の基準に合わせた人数は確保しています。また、職員の休暇取得時も基準を下回らないようお互いに話し合っています
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12					生活空間は用途に合わせるなどきちんとした部屋割りはしていませんが、子どもたちの状況や要望に応じて臨機応変に対応するようにしています
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11			1		生活空間については高年齢の子ども達を中心に降園前の日課として一緒に掃除をしたり、子ども達の降園後に職員が再度掃除や安全確認等をしています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12					個別支援計画書を基に子ども達の特性や課題点、利用時の気になる言動などを職員間で日々話し合い、どの職員も同じ方向性で対応ができるようにしています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	12					事業所の特色として力を入れて取り組んでいる「食育」を中心に、お子様一人ひとりの特性や課題に添った支援を提供するよう心がけています
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					個別支援計画書作成時にはお子様の特性やご家族様のご意向を中心にしつつ、職員全員が日々の関わりの中での気づきや疑問点を口頭で確認しながら作成するよう心がけています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12					放課後等デイサービスの計画書にはお子様一人ひとりの特性やご家族様のご意向に添いながらできるだけ具体的に支援内容を考慮して作成するよう心がけています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10			2		お子様一人ひとりの個別支援計画書に添った支援を職員が意識しながら行えるよう職員会議やケース会議等でお互いに確認しながら支援をするよう心がけています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11			1		スタッフが立てた計画にお子様方が無理やり合わせるのではなく、日々子ども達と話し合い「何をしたいのか」「誰とどうしたいのか」など一人ひとりの思いを聞きながら集団または個別の活動をじっくりと十分に楽しめるようにしています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	2	2	6		地域の放課後児童クラブや児童館など事業所外の子ども達との交流は特に機会を設けていません。しかし、動物を飼育しているので地域の保育園児さんや小さいお子様を連れたご家族様が時々訪問して一緒に遊んだりすることはあります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					ご理解いただきありがとうございます。

保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	1				個別支援計画書を保護者様に確認していただく際は直接お会いして説明当をさせていただくことにしていますが、説明が不十分なこともあるかもしれないので今後は更に丁寧にわかりやすく説明できるよう努力したいと思います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	1		1		今年度は事業所全体での家族対象の研修会は計画ができていませんが、子どもたちが日頃している作業や活動の体験を保護者の皆様にも経験してもらえる機会を年に数回計画しています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12					温かいご評価をいただきありがとうございます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12					温かいご評価をいただきありがとうございます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					温かいご評価をいただきありがとうございます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	3		3		今年度は農業体験等日頃子どもたちが経験している作業を保護者様にも体験していただこうと企画をしたが天候が悪く、中止せざる負えなかった為、今後ご家族で楽しめることを計画していけたらと考えています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12					温かいご評価をいただきありがとうございます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12					温かいご評価をいただきありがとうございます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12					ご理解いただきありがとうございます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1		1		個人情報につきましては十分に気をつけています。今後も適切に管理するよう努めていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	1		3		マニュアルに関しましてはそれぞれに作成していますが、ご家族様にお伝えする機会がなく周知していませんでした。今後はお便りで周知するよう心がけます。また、マニュアルに基づいた避難訓練をスタッフ間で見直しながら、研修を重ねています。今後は長期休暇等を利用してできるだけ全員のお子様が実際の訓練に参加できるよう工夫していきたいと思います。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8			4		訓練につきましては年度初めにさまざまな災害を想定して計画をしたり、他の地域で実際に災害が起こった時に自分たちができることは何かなどを考えながらスタッフ間で確認をしながら実際に訓練をしたりしています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	11			1		避難訓練の際、事故や怪我等がないよう事前に実施の目的や避難経路、また注意事項等をお子様に伝えるようにしています。また、事業所から離れた場所への訓練時にはお子様の特性を考慮しながらスタッフの配置や引率時の注意点など安全面に配慮しながら実施しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12					温かいご評価をいただきありがとうございます。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12					温かいご評価をいただきありがとうございます。

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	1				温かいご評価をいただきありがとうございます。今後も、お子様が通所が楽しみになるよう支援していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12					温かいご評価をいただきありがとうございます。